

広島県公認 児童虐待防止ヒーロー 安芸戦士メープルカイザーが市を訪問

問い合わせ 福祉課 ☎2148・家庭児童相談室（福祉課内）☎2151

広島県児童虐待防止キャンペーンの一環として、広島県のご当地ヒーロー安芸戦士メープルカイザーが市を訪問し、児童虐待の現状や取組について意見を交換しました。

虐待かと思ったらすぐにお電話を（匿名可・秘密厳守）

虐待を受けていると思われる子どもを見つけたときや、出産や子育てに悩んだときは、福祉課や児童相談所に連絡・相談してください。

児童相談所全国共通ダイヤル ☎189（いちはやく）

※地域の児童相談所につながります。



12
11

空から眺める おおたけのまち

旧小方小学校跡地

ジュニアリーダー育成事業の参加者が、広島大学の熱気球サークルによる協力のもと、広島文化学園大学の学生と一緒に気球への搭乗体験をした。参加者は空から見る景色を楽しんでいた。

（左）普段見ている街並みも、いつもと違う目線で見ると新鮮に映る。

1
8

力の限り たすきをつなぐ

総合市民会館（スタート・ゴール）

66回目となる大竹駅伝競走大会が行われ、市内外から参加した109チームが健脚を競った。選手達は力を振り絞り、たすきをつないでいった。悪天候にも関わらず沿道には多くの観客が詰め掛け、大きな声援を送った。



（左）仲間からたすきを受け取り、勢い良く走り出す選手達。



（上・左）最後の力を振り絞ってラストスパート。ゴール後には充実感に満ちた笑顔が多く見られた。

門出の一日 決意を新たに

アゼリアホール

1
9

新成人188人が成人のつどいに参加し、大人としての第一歩を踏み出した。式典と交流会は新成人自らが企画・進行を行い、門出の日を盛大に盛り上げた。



（上）会場は華やかな振り袖やスーツを身にまとった新成人でにぎわった。

（左）二十歳の誓いを読み上げる、西下修平さんと長久美樹さん。「どこにいても、このまちを誇りに思う心は同じ。いつまでもふるさと大竹を心に刻み、活躍していきたい」と力強く決意を述べた。